

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ゴール 新米子工場新築工事	階数	地上2F
建設地	鳥取県米子市和田町字横道東1343番地 他2	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	45 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年1月25日
敷地面積	22,338 m ²	作成者	米川剛志
建築面積	3,338 m ²	確認日	2018年1月30日
延床面積	4,589 m ²	確認者	堀江司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値
 ②建築物の取組み
 ③上記+②以外の
 ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 品質を保ち、安心安全な製品を製造するための環境や機能性、合理性、働きやすさなどを考慮した施設計画とした		0
Q1 室内環境 天候や外気温に左右されず、製造環境の整った室内環境計画とした	Q2 サービス性能 居室の天井を高く計画し、圧迫感のないよう配慮した	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内緑化及び透水性舗装の計画をした
LR1 エネルギー ヒートポンプエアコン、LED照明器具を採用した(高効率機器)	LR2 資源・マテリアル 節水コマ付水栓、節水型器具を採用した	LR3 敷地外環境 境界付近に緑地を設け、施設利用者及び隣接者への配慮をした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される